



校章【五稜】

学校だより 「チーム中部中」



五稜戦隊チュウブレんジャー

令和4年度10月号
No.7

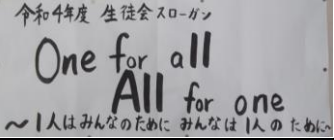
文責
平戸市立中部中学校
校長 甲斐田 彰



「当たり前」積み重ねが本物になる

校訓：自主 規律 責任

学校教育目標：ゆたかな心情 たしかな学力 たくましい心身

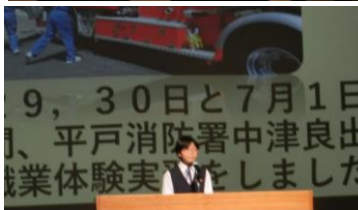


一人はみんなのために みんなは一人のために

【「華」～ともに舞う美しさを～】

10月20日（木）平戸文化センターで第18回文化祭が開催されました。

まずは、生徒会によるオープニングです。「五稜戦隊チュウブレんジャー」に変身し、中部中の平和を守ります。ユーモラスな演技に会場は和やかな雰囲気になりました。松永あかりさんの英語スピーチもとても流暢で会場を魅了しました。



1年生の「おろくにん様」は、感動でした。自作の紙芝居と朗読が絶妙に絡み合い、禁教時代の根獅子にタイムスリップしたような感覚になりました。



2年生は職場体験で学んだことを、スライドやお芝居で表現しました。真面目な発表の合間に、コミカルな演技が入り、楽しい舞台となりました。



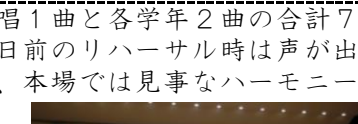
3年生はコロナのためできなかったことを「どこでもドア」の力を借りてタイムリープし「7のこと」をしました。最後の「感謝の言葉」は、卒業式かと思えるほどでした。



また、リズムダンスの完成度も高く後輩たちから「3年生のようになりたい」という声が多く聞かれました。



合唱発表会は、全校合唱1曲と各学年2曲の合計7曲が披露されました。2日前のリハーサル時は声が出ず心配していたのですが、本場では見事なハーモニーを披露してくれました。



この文化祭を通して「ともに舞う美しさ」を体感した生徒たちは、また新しい「華」を咲かせてくれることでしょう。



【継続した走り】

10月5日（水）田平町の久吹ダムで市中総体駅伝競技が実施されました。今年から女子は全員2km、男子は全員3kmと全国大会と同じ距離になりました。

女子は、1年山田ー3年山口ー1年加藤ー3年伊藤ー2年村田と懸命にタスキをつなぎ、4位となりました。男子は、2年田中ー3年森崎ー2年村田ー3年濱本ー3年谷浦ー3年土田とタスキをつなぎ、5位となりました。

男女ともに県大会出場を目標としていたのだけに、悔しい気持ちもあったと思いますが、全力を出し切った姿は、とてもさわやかでした。

最後にタスキを受け取った土田選手は「毎日の継続した走りが力になります。でも、一人では走れなかった。後輩のみんなも仲間と協力して走ってほしい。」とエールを送ってくれました。



【早めに勉強始めろよ】

10月25日（火）～26日（水）に3年生の実力テストが実施されました。進路を決定するうえで重要なテストのため、早朝から、最後の追い込みの学習をする姿が、あちこちで見られました。テストに向けての心意気を聞くと「俺に聞かないでください。」「最後まであきらめません。でも、やばいです。」「後輩のみんな、早めに勉強始めろよ。」など、切実な声が寄せられました。



【みんながヒーロー！】

11月5日（土）～6日（日）に越南まつりが実施され、本校からも3年ぶりに3年生が出演します。

演目は「大地讃頌」の合唱と「Mela!」（緑黄色社会）のダンスです。文化祭と同じ演目ですが、勉強の合間に練習し、ブラッシュアップしておりますので、ご期待ください。「一人残らず楽しもう！みんながヒーロー！輝け笑顔！」を目標に頑張ります。出演日時は6日の11時です。

今年はバザーの開始時刻も11時のため、ホールの観客が少なくなることも予想されます。つきましては、生徒・保護者の皆さまはお誘いあわせの上、11時にはホールに集合し、3年生のパフォーマンスを盛り上げてくださると嬉しいです。

